

## 神石高原町でトマトの生理生態勉強会を開催

【平成31年3月22日掲載】

当所は、平成31年1月23日、25日、2月5日の3日間にわたり、(株)神石高原農業公社においてトマトの生理生態に関する勉強会を開催しました。これは、「トマトの生理生態について学び、栽培に活かしたい。」という生産者の希望により実施したものです。

勉強会には、神石高原町でトマト栽培を学ぶ研修生からトマト栽培のベテランまで毎回約8名の生産者が参加し、発芽、栄養成長、果実の発育と成熟などトマトの生理生態について学びました。参加者は真剣な表情で講義に耳を傾け、今年度の産地の気象と生育状況をふり返りながら随時意見交換をしました。

講師を務めた当所の岡田事業調整員は、「トマトの栽培にあたり、生産者の皆さんは施設内の温度環境や施肥量を意図的に変え、植物の変化を観察しながら改善を繰り返しておられると思う。生理生態を学ぶことで、その植物の反応が、なぜ起きたのかを考えるきっかけとして欲しい。」と講義を締めくくりました。

参加した生産者は、「専門的な内容も含まれており、すぐに全てを理解することは難しいが、実際の生育状況と照らし合わせながら少しずつ理解していきたい。」と感想を述べていました。



【勉強会の様子】

情報提供元

東部農業技術指導所